

議会だより

January
2021

1

No.165

かどがわ



健康は宝物!!

がんばっちゃうぞーばい!!

補正予算に対して
町民の声を聴く...

パワーリハビリサポーター

はらだ みとし
原田 美利さん



高齢者の体力づくりを支援

高齢者の体力づくりを目的として、社会福祉協議会で行っている「パワーリハビリ事業」で使う機材の購入などをします。（介護保険事業特別会計への繰出金）

1091万6000円



みとし
原田美利さん
(パワーリハビリサポーター)

利用を始めて13年、だんだんと体力がついてきた。もっとみんなに知ってもらって、活用してもらいたい。

その他の補正予算

- ・農林水産業の応援事業・防災対策の追加・学校の感染対策、学習補償
- ・交通安全対策・ふるさと納税の返礼・新庁舎建設事業・児童措置事業
- ・有害鳥獣の駆除 など

コロナ対策、町の
第4弾は？

一般会計



給食センター建設の敷地造成が始まる

門川町の小学校や中学校のおいしい給食を作る施設が、町内3カ所ありますが、津波の浸水区域にあるため、一つにまとめて、五十鈴小学校の裏山に新しく建設するために敷地を造成する費用です。

8300万円



図書館のコロナ対策のために

図書館の感染症対策として、換気設備やエアコン設備を新しくします。

3321万円

そら
高山颯桜さん
(五十鈴小学校4年生)

おいしい給食が楽しみです。たくさん作ってほしい。揚げパン増えるかなあ・・・



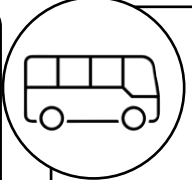
2億3880万1千円

を追加して、総額は
119億3429万6千円

になったよ！



可決
(賛成多数)



中学校の修学旅行で三密対策

門川中学校の修学旅行での感染症対策などに使用する費用です。楽しく修学旅行が実施できることを願います。

126万円1000円



わこ
山本和心さん
(門川中学校2年生)

この状況で、修学旅行に行けることは嬉しいです。門川町に感謝して、しっかり感染対策をして楽しみたいです。

補正予算

町民の声は
どうなのか？



山形幸四郎さん
(田中病院 事務長)

医療用手袋やマスク、消毒液などの不足や、価格が高騰しています。支援していただけることは大変ありがたいことです。

医療従事者を支援するために

町内の病院などへ、マスクや防護服などの消耗品、病院の感染症対策に予算がつきました。まずは、医療体制を守らねばなりません。

797万円4000円

**特別会計
補正予算**

国民健康保険事業

67万1000円 追加

後期高齢者医療

96万6000円 追加

介護保険事業

7531万7000円 追加

可決
(全て全員賛成)

あなたの声を町政に 一般質問 3人が登壇！

一般質問は議員の日常活動と調査・研究、住民の声や自身の考え方をもとに、町長や教育長などの方針を問うものです。

みづなが まさつぐ
水永 正継 議員

非核宣言自治体の標榜は

町長 まずは、町広報誌やポスター等で

問 核兵器禁止条約が、発効に必要な50カ国・地域の批准を達成し、史上初めて核兵器を違法化する国際条約が始動することになった。このような新しい状況が生まれた中、県内全市町村は、非核宣言自治体であり、門川町も平成5年に「非核平和の町宣言」を決議している。

新庁舎建設を機に、非核宣言自治体の横断幕か、モニタメントを設置してはどうか。

町長 本町は、「非核平和の町宣言の決議」を行っている。

また、平成23年には、核兵器廃絶への道を切り開こうと提唱したことに賛同する自治体構成の「平和首長会議」に加盟している。

問 町長は、「新庁舎建設にあわせて、設置に向けて検討していきたい」と、平成29年9月議会で答弁されている。

る。横断幕などの実現はどうなるのか。

町長 新庁舎では2枚の懸垂幕を設置できるスペースを確保する予定であるが、様々な用途が想定されるので、常時の掲示は困難である。

まずは、町広報誌やホームページで平和の尊さや重要性などの記事を掲載していきたい。

そのほか、啓発ポスターなどを新庁舎1階町民ラウンジで掲示し、平和の周知を図っていききたい。

歩道の改善は

問 国道10号鳴子橋手前の交差点から、JR日豊本線を横断し、西へ向かう歩道は、交差点までの区間が狭く、高齢者や視覚障がい者、車椅子利用者等にとつて、安全な歩道ではない。整備は。

町長 おおむねの区間において、マウントアップという歩道の高さが車道面に対して、15cm以上高くなる歩道構造に

町長 この路線は、平成18年に県から町に移管されている。路線の幅員は12mとなっているが、右折レーンの設置で車道幅員が広がり、歩道の幅員が1.5mとなっている。



▲鳴子踏切付近

問 ほかに町内には、狭い、凹凸がある、車道側に傾いているなど、安全とは言い難い歩道が方々にあるが。

町長 おおむねの区間において、マウントアップという歩道の高さが車道面に対して、15cm以上高くなる歩道構造に

なっている。このため、交差点や車の乗り入れ部分で凹凸が生じている。車道と歩道の高さが同じフラット型に変更しようとした場合、車道の全面かさ上げ、もしくは歩道の切り下げが必要となるため、整備は非常に困難である。

問 歩道の改善に向けての取り組みは。

町長 門川町長期総合計画で「利便性の高い歩道の整備」や「歩行空間のバリアフリー化の整備」を目標に掲げている。

都市計画道路など幹線道路については、歩行者にも配慮した整備に努めていきたい。

既存の歩道についても、歩道状況の把握を行っているので、道路の現況を踏まえ、改善について検討していきたい。

通学路危険箇所の実態と整備状況は

やまおか せつ お
山岡 節夫 議員

町長 実現可能な対策を検討し、整備していく



▲沖松原交差点通学路危険箇所

問 生徒は交通事故と隣り合わせの通学路を登校している。通学路危険箇所の件数と整備状況は。

町長 令和2年度の調査では13件。門小6件・草小5件・五十鈴小2件。対策として、表示標識・カーブミラー設置・侵入防止ポールを設置を行った。生徒に対しては、登下校時の交通安全指導を徹底して行っている。

問 調査のたびに同じ場所が危険箇所に挙げられる件数を伺う。

教育総務課長

平成27年度から調査

は行っている。草小校区では永願寺下等4件、他校区でも同じ場所が数件挙がっている。改善対策は、関係行政機関が集まり、該当箇所の現地調査を行い、分担して整備に当たっている。

問 調査のたびに、同じ場所が挙げられるのは、実施してきた改善対策が不十分であることを意味している。路線環境整備まで踏み込んでしなければ危険箇所根絶は困難。検討されているのか。

建設課長

加草・本町線は国道・県道・町道へ降格してきた経緯がある。交通量の増加に伴い、路線幅を検討したが住宅密集地の絡みがあり、バイパス路線を建設し、加草・本町線の交通量減少対策を行った経緯がある。



▲永願寺下急カーブ危険箇所

問 通学路改善は通学路安全推進会議が主導して解決する仕組みとなっている。抜本的対策に踏み込むには、審議の在り方が問われているのではないか。

教育総務課長

審議の在り方については議員指摘の件も含めて、調査研究を行っていききたい。

問 町道本町・加草線の加草一区から加草二区間の通学路整備計画は。

町長

ご指摘の通学路はPTAや育成会からも指摘を受けている。当該区間を路線拡幅するに

問 子どもたちは幅58cmの排水溝を主たる通学路としている。陥没箇所や交通標識が通路妨害をしている箇所もある。永願寺下急カーブは特に危険である。現状認識は。

教育総務課長

永願寺下カーブは歩行者優先の観点から車速減速を目的に試験的にラバーポールを設置した。効果を見極めて、指摘区間に設置できるか、検討の予定である。

建設課長

通学路で歩きにくいところ、支障がある箇所は早急に対応していきたい。

問 永願寺下急カーブ地点には空き地がある。これを利用した道路拡幅を検討されたことはあるか。

建設課長

JR側に膨らませると急カーブが発生、JR用地との絡みもあり、道路拡幅は厳しいと判断している。

問 JR側に通学路であれば建設は可能ではないか。社会資本整備計画防災安全交付金事業は通学路整備事業も対象になる。交付金を申請して指摘路線を整備する考えは。

建設課長

交付金事業は部分的な改良は適用が難しい。過去の対策経緯もある。本路線の交通安全上の問題は認識している。あらゆる対策を練っているところである。



議員 千香子 かんざき 神崎

請負契約・公平性は保たれているか

町長 問題はない

問 新庁舎のサイン・請負契約否決の要因は、工事価格が予算の説明時と予定価格が一緒であり、この委員会審査に工事関係者がいたことと指摘したが、どう考えているか。

町長 予算提案時と工事名称及び内容は異なり、予定価格の設定時に設計金額を減額することは、法律で禁じられている。

今回の入札では、見積額として予算計上した金額と設計金額に応じて設定した予定価格が結果的に同額になった。

委員会内に関係者がいたことは、兼業禁止の規定に触れないので問題ない。

新庁舎建設室長 予算と設計額については、予算の算定が11月くらいなので、その間工事の発注する中で改めて労務単価、建設資材などを積み上げ、

よりいいものをと、室内の電光掲示版などを加える等して、結果的に大きく変え予算と設計額が同じになった。

問 委員会に入札関係議員がいることで、それが、入札の公平性が担保されているかと疑問を招いている。

指名審査会でそのことを考えなかったのか。

副町長 予算書の額と見積額が一緒なら、おかしいと気づくかもしれないが、内訳を説明した資料のサイン工事が予定価格と一緒だったというところで説明資料まで確認がとれなかった。

今後、議会の方で検討して頂いて、結果次第では、資料の出し方も検討していく。

問 入札の信頼回復の手段として、予定価格の事前公表が必要では。

財政課長

事前公表になると入札の競争が制限され、落札価格が高止まりになり、参加者の見積努力を損なわせるなど弊害もあるようで研究課題としたい。

子どもの虐待について

問 新型コロナウイルス禍は、さまざまな問題を抱える困窮家庭をさらに不安に陥れ、助けを求める術を持たない家庭に追い打ちをかけ、虐待通報が増えていく状況が報告されている。いまこそ公的支援を充実させ、包括的な子育て支援システムが必要だ。子どもの虐待の現状と取り組みと対策は。

町長

設置に向けた県の研修会に参加、子育て包括支援センター、要保護児童対策地域協議会などの活動を通して設置に向けて準備を進めたい。

問 国は令和4年までに全市区町村「子ども家庭支援拠点」の設置を目標としているが、設置についての取組は。

町長

県道としての整備は現状では厳しい状況。立体交差で、概略設計をしていたが、急勾配で、住民の利便性などを考え、昨年から平面交差で概略設計をしている。

加草・中村線について

問 加草・中村線の見通しと進捗状況は。

町長

この場合、踏切設置も必要なので、現在、JR九州と協議している。合意が得られれば、事業化に向け詳細設計の策定に取り組む。

条例制定

町議会議員及び町長選挙における選挙運動の一部が公費で負担されることに

公職選挙法の一部が改正され、町議会議員及び町長選挙における選挙運動用としての、自動車の使用、ビラやポスターの作成を公費で実施できることとなったもので、その他、町議会議員選挙におけるビラ頒布の解禁及び供託金制度の導入を行うもの。

(可決・全員賛成)

条例改正・廃止

「健康長寿課」という新たな課を作りスムーズな対応を可能に

町民課と福祉課の課題解決や業務内容の見直し、また更なる連携を図るため、令和3年4月1日より新たな課を設ける。

(可決・全員賛成)

条例の廃止を行う

行政不服審査会に、新たに日向市が加わり、共同設置を行ったので、東臼杵郡行政不服審査会基本条例の廃止を行うもの。

(可決・全員賛成)

町鳥獣被害対策実施隊員の月額報酬を増額

現在農林水産課に1名在籍しているが、活動状況などを鑑み、月額として8千円の増額を行うもの。

(可決・全員賛成)

町営住宅の指定管理者に民間の団体を指定する

行政経費の縮減、徴収率の向上、入居者への住宅サービス向上を図るため、新たに指定管理者の指定を行うもの。これにより、24時間の見守りや対応も可能になる。

(可決・全員賛成)

規約制定

行政不服審査会に日向市も加わる
これまで東臼杵郡2町2村での運用をしてきたが、新たに日向市を加えた共同設置機関としての設置を行うもの。

(可決・全員賛成)

契約案件

新庁舎建設工事の増額
建築主体工事や議場における新型コロナウイルス感染症防止対策によるレイアウトの変更、また、外構工事における排水対策の見直しなどにより、現契約金額の1.8%の増額となる。

(可否同数・議長採決により可決)

委員会提出議案

議会の傍聴規則を変更

新型コロナウイルス感染症予防の観点から、定例会での傍聴人数等を制限しており、そのことも含め、傍聴規則に定める事項について、現在の実施内容と合わせるための改正を行うもの。

(可決・全員賛成)

陳情

地方たばこ税の活用について

都城たばこ販売協同組合・九州南部たばこ販売協同組合より、地方たばこ税を活用した分煙環境整備や公共喫煙場所の整備に活用できるように、全国的な制度を要望するもの。

(不採択・賛成少数)

請願

加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度創設を求める

高齢者の加齢性難聴は日常生活の不便さや、コミュニケーションを困難にするなど生活の質を落とす原因になっている。日本での補聴器使用率が低い背景には、高額であり、保険適用外であることから、全額自己負担となっていることが考えられる。今後の高齢化社会における、認知症の予防、健康寿命の延伸、医療費の抑制につながるためにも、補聴器購入に対して公的補助制度の創設を求めるもの。

(継続審査・総務財政厚生常任委員会に付託)



(記 広瀬)

一般会計補正予算及び新庁舎建設について討論!

予算・入札執行に疑念

神崎 千香子 議員

大型工事の予算があるが、従来、予算審査に入札関係議員が入っている。それにも関わらず、サイン工事などでは、予算と予定価格を同一価格にしたことを、議会に問題があるかのように責任転嫁する姿勢では、町民の疑念は払拭されない。

反対

賛成

アイデアを出し合って進めるもの

中城 資力 議員

建設主体工事などは、どこの市町村もいろいろなアイデアを出し合って進めていくもの。追加の変更は、予算の許す中で、あってしかるべき。また、外構工事の排水対策は、地域住民の声をもとに決定したものである。

追加工事は予算の範囲内すべき

山岡 節夫 議員

追加工事費は新庁舎建設契約額の枠内捻出を基本とすべき。今回の提案は、施工性の改善、メンテナンス性の向上、耐久性の向上、安全性の向上が主目的である。設計図どおり施工しても問題が生じない提案もあり、町民負担軽減の努力が足りない。

反対

議案第62号 一般会計補正予算(第9号)

※詳しくはP. 2～3をご覧ください。

賛成

町民の生活のため

中城 資力 議員

新型コロナウイルス感染症で、多くの町民が不安を抱えている。特に子どもたちの様子は、以前とは違って、友達同士や先生たちとのつながりが希薄になっている。今こそきちんと支援して、子育てや医療などの各分野を支援すべき。

議案第61号 新庁舎建設工事請負変更契約について

- 建築工事** ○配管貫通による構造体の補強や外壁パネルの耐久性や強度を向上させるための工事等の増額
○新型コロナウイルス感染防止対策による議場レイアウトの見直しと地場産業の振興を考慮し、門川町産材を使用した机を造作することにより工事請負費を増額し、備品購入費を減額する
- 外構工事** ○排水対策に万全を期するために法面部分の排水管の大きさを変更する
- 電気設備** ○庁舎内ネットワークや機器の配線工事に伴う増額

以上の工事における増減額及び諸経費の全ての金額を合計すると

4250万4千円となり、現契約金額(23億4850万円)の1.8%増額となる。

第4回定例会表決表 (○：賛成 ●：反対 退：退席 ー：議長)

議案名 (全員賛成の議案は除きます。)	広瀬 拓也	宇都宮 三良	出口 希俊	山岡 節夫	中城 資力	森川 春夫	菊地 稿治	森 誠一	請関 義人	水永 正継	神崎 千香子	安田 茂明	岩佐 祐一	内山田 善信
新庁舎建設工事請負変更契約	●	●	●	●	○	○	○	退	○	●	●	○	○	ー
一般会計補正予算(第9号)について	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	ー

※「新庁舎建設工事請負変更契約」は可否同数となり、自治法の規定に基づく議長採決の結果、可決となりました。

賛成

より良いものを造ろうとしている

森川 春夫 議員

どんな工事でも出来高などによる変更は付き物。それを含め、今回の変更は、耐久性の向上、メンテナンスへの考慮、豪雨に対する排水対策の強化、感染症対策とそれに伴う地場産材の使用。より良いものを造ろうとする意図が表れているので賛成する。

当初の段階での検討不足では

水永 正継 議員

耐震安全面は、庁舎建設においていちばん重要な部分である。今になってこのような問題が出てきたということに、当初の設計の段階で十分に検討されていたのか疑問が残る。

反対

議会のホームページを見てみよう!

インターネットにアクセスして ご覧になってください

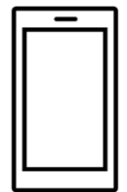
新型コロナウイルス感染症が世界的に広がって、住民の方々におかれましては、大変不安な日々をお過ごしのことと思います。未だワクチン接種もままならない状況の中、門川町議会の「議会報告会」を開催することができなくなってしまいました。

しかし、議会の動きを何とか町民の皆様にお届けしたく、インターネットにアクセスしていただくことで、ご紹介することになりました。

つきましては、右の「QRコード」又は、門川町ホームページにアクセスしてご覧になってください。



携帯電話用 QRコード



門川町ホームページ

<http://www.town.kadogawa.lg.jp/>

ホームページにアクセス

「門川町議会」をクリック

「議会活動(令和2年)」をクリック



議会報告会とは……

議会報告会とは、年間4回の定例会や数回の臨時会の内容、または議会の各委員会の活動内容などを、年に1回、町内の数カ所ですべての町民の皆様へ報告し、より透明性の高い議会運営を目指すものです。

昨年は、町内3カ所で開催し、多数の町民の皆様へ議会の活動を見ていただきましたが、今年は新型コロナウイルス感染症のために開催を断念いたしました。

しかし、このような状況下でも、議会ではできる限りの活動を展開し、様々な案件に取り組み、要望活動や町民との話し合いを行って参りました。今年はホームページ上でのご紹介になりますが、どうかご覧いただきたいと思います。

第3回臨時会

(令和2年11月30日)

条例改正

職員の給与を減額

国家公務員に対する人事院勧告を受け、本町でも原則に基づき、一般の職員の給与を令和2年12月1日より改定するもの。

内容は、期末手当の支給月数を、現行の年間4・50月から4・45月とする。

(可決・全員賛成)

町長等の給与を減額

特別職の国家公務員の給与の取扱いに準じて、期末手当の支給割合を、現行の年間3・40月から3・35月とする。

(可決・全員賛成)

教育長の給与を減額

特別職の国家公務員の給与の取扱いに準じて、期末手当の支給割合を、現行の年間3・40月から3・35月とする。

(可決・全員賛成)

議員の報酬を減額

特別職の国家公務員の給与の取扱いに準じて、期末手当の支給割合を、現行の年間3・40月から3・35月とする。

(可決・全員賛成)

(記 広瀬)

前回号の訂正とお詫び

議会だより164号「こんなことが決まりました」のページ中、契約案件について、複数ある業者の中から一社のみの事業者名を掲載しておりました。本件に関し、ご迷惑をおかけした方々にお詫び申し上げます。

次回令和3年3月定例会の予定 *日程は変更になる場合があります。

3/2(火) ↓ 3/19(金)	2日(火)	(開会) 議案の上程	左記の日程で開催を予定しております。日程は変更になる場合がございますので日にちが近くなりましたら、町のホームページや回覧板でご確認ください。 本会議における傍聴について、新型コロナウイルス対策が講じられている場合には、積極的な案内はいたしませんのでご理解ください。
	3日(水)	一般質問	
	4日(木)	一般質問	
	19日(金)	議案の採決(閉会)	

新型コロナウイルス感染症対策を徹底しましょう!

会食は「みやざきモデル」で

(宮崎県新型コロナウイルス感染症対策特設サイトより引用)

- ④ みつつの密を避けて
- ④ やめよう大声、大人数、長時間、静かなマスク会食
- ④ ざせきは間隔を空けて
- ④ きれいに手指消毒
- ④ もりつけは小皿で一人ひとり
- ④ でんわ連絡先をお店に告げて
- ④ ルール、ガイドライン遵守のお店を利用しましょう



あなたの夢はな～に？ vol.5



かわさき はると
門川中学校3年 川崎 陽叶さん

■門川町は、食べ物がおいしく、みんなが優しいところが好き。■好きな給食はカレーと揚げパン。■数学と社会が好きで、社会は先生の教え方がとても分かりやすい！■生徒会役員を経験して、以前は苦手だった「人前で話すこと」も克服し、人をまとめることを学んだ。■将来の夢は、門川町の町おこし。金鱧やトマトなどの特産物を生かして門川町の良さを全国に伝え、観光客を増やし、もっと活気溢れる町にしたい！■コロナで学校が休みになっていた間は、腕立てや縄跳びなどの運動や、興味のあったトランプマジックに挑戦した。■家族の影響もあり、BTSの生き方・考え方が好き。BTSの「自分を愛する」という言葉も大事にしている。■高校に進学したら、勉強はもちろん、友達をたくさん作りたい！



たけした けんと
草川小学校6年 竹下 健斗さん

■門川町は、海がきれいなところが好き。自分の家も、海のすぐ近く！■好きな給食は揚げパン。■好きな教科は算数。体育は、なわとびがちょっと苦手かな。■将来の夢は、薬剤師になること。日向病院に見学に行ったことがきっかけで、薬剤師を目指すようになった。たくさんの薬を作って、困っている人たちを助けたい。■薬剤師になるために、日々勉強を頑張っている。■将来の夢にもあるように、困っている人がいたら、助けることができる人になりたい。■スポーツは、バドミントンと水泳をしていて、コロナで学校が休みになった間は、洗濯物干しや、食器洗いなどをした。■中学生になったら、部活を頑張りたい！

編集後記

新年あけましておめでとうございます。

令和2年は、これまでに経験したことのない未知のウイルスと戦う1年間でした。今年も、まだまだ戦いは続きますが、町民の皆さん、自己管理を徹底して、みんなでこの窮地を乗り越えて行きましょう。最前線で活躍してくださっている医療従事者の方々へ感謝申し上げます。

(記：出口)



夢に向かって
頑張る子どもたちに
エールをおくります！

■発行者／門川町議会議長 内山田 善信

■編集／議会広報編集特別委員会

〒889-0696 宮崎県東臼杵郡門川町本町1丁目1番地 TEL：(0982) 63-1140

■議会広報編集特別委員会／委員長 岩佐 祐一 副委員長 中城 資力
委員 出口 希俊 宇都宮 三良 広瀬 拓也

■印刷／有限会社 第一印刷